

*助産診断・ケア学Ⅶ(助産過程演習)

授業科目	*助産診断・ケア学Ⅶ(助産過程演習)				実務家教員担当科目	○					
単位	2.	履修	必修	開講年次	1	開講時期	通年				
担当教員	杉浦 絹子										
授業概要	助産診断の基本的原理を理解し、助産の実践に必要な助産過程の展開について解説・演習する。										
授業形態	講義・演習			授業方法	プレゼンテーション、ディスカッション						
学生が達成すべき行動目標											
標準的レベル	<ol style="list-style-type: none"> 1. 助産過程の基本的な考え方・プロセスについて必要な基礎的知識を修得している。 2. 周産期各期における過程を根拠に基づき論理的に思考・判断できる。 3. 助産過程を通し自己の課題に主体的に取り組む意欲をもっている。 										
理想的レベル	標準レベル1~3を達成したうえで、 ・対象の情報から各期の助産診断を行い、対象の状態を統合して優先度を判断しケア計画を立案できる。 ・事例を通して助産過程の理解を深めることができる。										
評価方法・評価割合											
評価方法	評価割合(数値)				備考						
試験											
小テスト											
レポート	70%				助産過程の内容、取り組みの経過について評価します。						
発表(口頭、プレゼンテーション)	20%				プレゼンテーションやディスカッションについて評価します。						
レポート外の提出物											
その他	10%				他者が発表する時の質問する姿勢、事例への取り組みの姿勢を評価します。						
カリキュラムマップ(該当DP)・ナンバリング											
DP1	○	DP2	○	DP3	○	DP4	-	DP5	-	ナンバリング	MI21207J
学習課題(予習・復習)										1回の学習目安(時間)	
助産診断と看護診断・医学診断との共通性と相違、助産診断の枠組み/構成、助産過程の展開について予習・復習を行う。										4	
授業計画											
第1回	テーマ：助産診断とは、助産過程とは(杉浦絹子) ・助産診断と母性看護における看護診断・看護問題との共通性と相違、医学診断との共通性と相違、アセスメントの枠組み、助産過程の構成について解説する。										
第2回	テーマ：妊娠期の助産診断・助産過程(前田幸・古賀玉緒・山田恵・新郷朋香) ・助産過程の展開(妊娠期)										

	<p>事例を配布し、記録用紙(妊娠期演習用)について説明する。</p> <p>担当教員のもと個人ワーク(情報の分類・アセスメント・統合アセスメント・助産診断・目標設定・計画立案)を行う。</p>
第3回	<p>テーマ：妊娠期の助産診断・助産過程（前田幸・古賀玉緒・山田恵・新郷朋香）</p> <p>・助産過程の展開（妊娠期）</p> <p>担当教員のもと個人ワーク(情報の分類・アセスメント・統合アセスメント・助産診断・目標設定・計画立案)を行う。</p>
第4回	<p>テーマ：妊娠期の助産診断・助産過程（前田幸・古賀玉緒・山田恵・新郷朋香）</p> <p>・助産過程の展開（妊娠期）</p> <p>担当教員のもと個人ワーク(情報の分類・アセスメント・統合アセスメント・助産診断・目標設定・計画立案)を行う。</p>
第5回	<p>テーマ：妊娠期の助産診断・助産過程（前田幸・古賀玉緒・山田恵・新郷朋香）</p> <p>・助産過程の展開（妊娠期）</p> <p>担当教員のもと個人ワーク(情報の分類・アセスメント・統合アセスメント・助産診断・目標設定・計画立案)を行う。</p> <p>展開した助産過程を発表し、共有する。また解説後に、個人指導を行う。</p> <p>修正した助産過程を期日までに提出する。</p> <p>産褥期・新生児期の事例を配布し、記録用紙(産褥期・新生児期演習用)について説明する。</p>
第6回	<p>テーマ：産褥期・新生児期の助産診断・助産過程（前田幸・古賀玉緒・山田恵・新郷朋香）</p> <p>・助産過程の展開（産褥期・新生児期）</p> <p>担当教員のもと個人ワーク(情報の分類・アセスメント・統合アセスメント・助産診断・目標設定・計画立案)を行う。</p>
第7回	<p>テーマ：産褥期・新生児期の助産診断・助産過程（前田幸・古賀玉緒・山田恵・新郷朋香）</p> <p>・助産過程の展開（産褥期・新生児期）</p> <p>担当教員のもと個人ワーク(情報の分類・アセスメント・統合アセスメント・助産診断・目標設定・計画立案)を行う。</p>
第8回	<p>テーマ：産褥期・新生児期の助産診断・助産過程（前田幸・古賀玉緒・山田恵・新郷朋香）</p> <p>・助産過程の展開（産褥期・新生児期）</p> <p>担当教員のもと個人ワーク(情報の分類・アセスメント・統合アセスメント・助産診断・目標設定・計画立案)を行う。</p>
第9回	<p>テーマ：産褥期・新生児期の助産診断・助産過程（前田幸・古賀玉緒・山田恵・新郷朋香）</p> <p>・助産過程の展開（産褥期・新生児期）</p> <p>担当教員のもと個人ワーク(情報の分類・アセスメント・統合アセスメント・助産診断・目標設定・計画立案)を行う。</p>
第10回	<p>テーマ：産褥期・新生児期の助産診断・助産過程（前田幸・古賀玉緒・山田恵・新郷朋香）</p> <p>・助産過程の展開（産褥期・新生児期）</p>

	<p>担当教員のもと個人ワーク(情報の分類・アセスメント・統合アセスメント・助産診断・目標設定・計画立案)を行う。</p> <p>展開した助産過程を発表し、共有する。また解説後に、個人指導を行う。</p> <p>修正した助産過程を期日までに提出する。</p> <p>分娩期の事例を配布し、記録用紙(分娩期演習用)について説明する。</p>
<p>第 11 回</p>	<p>テーマ：分娩期の助産診断・助産過程（前田幸・古賀玉緒・山田恵・新郷朋香） ・助産過程の展開（分娩期）</p> <p>担当教員のもと個人ワーク(情報の分類・アセスメント・統合アセスメント・助産診断・目標設定・計画立案)を行う。</p>
<p>第 12 回</p>	<p>テーマ：分娩期の助産診断・助産過程（前田幸・古賀玉緒・山田恵・新郷朋香） ・助産過程の展開（分娩期）</p> <p>担当教員のもと個人ワーク(情報の分類・アセスメント・統合アセスメント・助産診断・目標設定・計画立案)を行う。</p>
<p>第 13 回</p>	<p>テーマ：分娩期の助産診断・助産過程（前田幸・古賀玉緒・山田恵・新郷朋香） ・助産過程の展開（分娩期）</p> <p>担当教員のもと個人ワーク(情報の分類・アセスメント・統合アセスメント・助産診断・目標設定・計画立案)を行う。</p>
<p>第 14 回</p>	<p>テーマ：分娩期の助産診断・助産過程（前田幸・古賀玉緒・山田恵・新郷朋香） ・助産過程の展開（分娩期）</p> <p>担当教員のもと個人ワーク(情報の分類・アセスメント・統合アセスメント・助産診断・目標設定・計画立案)を行う。</p>
<p>第 15 回</p>	<p>テーマ：分娩期の助産診断・助産過程（前田幸・古賀玉緒・山田恵・新郷朋香） ・助産過程の展開（分娩期）</p> <p>担当教員のもと個人ワーク(情報の分類・アセスメント・統合アセスメント・助産診断・目標設定・計画立案)を行う。</p> <p>展開した助産過程を発表し、共有する。また解説後に、個人指導を行う。</p> <p>修正した助産過程を期日までに提出する。</p>

<p>テキスト</p>	<p>助産学講座 基礎助産学 [1] 助産学概論 我部山キヨ子他編 医学書院 助産学講座 助産診断・技術学Ⅱ [1]妊娠期 我部山キヨ子他編 医学書院 助産学講座 助産診断・技術学Ⅱ [2]分娩期・産褥期 我部山キヨ子他編 医学書院 助産学講座 助産診断・技術学Ⅱ [3]新生児期・乳幼児期 石井邦子他編 医学書院 今日の助産 改訂第4版 北川眞理子他編 南江堂 助産師基礎教育テキスト 第4巻 妊娠期の診断とケア 森恵美他編 日本看護協会出版会 助産師基礎教育テキスト 第5巻 分娩期の診断とケア 佐々木くみ子他編 日本看護協会出版会 助産師基礎教育テキスト 第6巻 産褥期のケア/新生児期・乳幼児期のケア 小林康江他編 日本看護協会出版会</p>
<p>参考図書・教材 ／データ ベース・ 雑誌等の 紹介</p>	<p>ウエルネス看護診断にもとづく母性看護過程 第3版 太田操編 医歯薬出版株式会社 ウエルネスの視点にもとづく母性看護過程 第4版 太田操編 医歯薬出版株式会社 NANDA-I 看護診断分類 定義と分類 2021-2023 上鶴重美訳 医学書院 看護がみえる④ 看護過程の展開 永田明他監修 MEDIC MEDIA ウエルネスからみた母性看護過程 佐世正勝他編 医学書院 産婦人科診療ガイドライン 産科編 2023 発行：日本産婦人科学会 編集・監修：日本産婦人科学会/日本産婦人科医会 その他、看護学生の時に使用した教科書や参考書も活用してください。</p>
<p>課題に対するフィードバックの方法</p>	<p>担当教員とのやり取りの中で、適宜フィードバックをします。 発表・共有の時間には、全体へのフィードバックを行います。</p>
<p>学生へのメッセージ・コメント</p>	<p>看護診断の基礎知識、アセスメント能力を必要とします。実習での事例の展開に向けて積極的に取り組んでください。 既習の母性看護過程を復習し、助産過程との違いを理解し授業に臨みましょう。 事例を展開するために診断に関する科目をしっかりと理解・復習しておいてください。また、実習に備えられるよう予習・復習をしましょう 事例の展開については担当教員のもとで実施します。担当教員については授業中に説明します。</p>